



32号 令和5年7月11日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

# 校長だより

呉市立市阿賀小学校  
安宗 誠



## あいちゃんやともちゃんのように

本日の全校朝会で読み聞かせをしました。

くすのきしげのり作 ふるしょうようこ絵『ええところ』学研です。私の大好きな絵本の1つです。昨年度はリモートでしたが、本日は生で行いました。どんなお話かと申しますと……。

自分の「ええところ」なんか1つもないと嘆くあいちゃんに、「そんなことはないよ。」と言いつつも、答えに窮するともちゃん。翌朝、ともちゃんは、あいちゃんの「ええところ」は手のあたたかさだと言いつつ手をにぎる。その「ええところ」はまたたく間にクラスの評判となり……。そうじの水拭きで冷くなった友だちの手をにぎって暖めてあげていたが……。徐々に手のぬくもりは失せてしまい……。自分の「ええところ」がなくなってしまったと嘆くあいちゃん。「こんなにつめたくなるまで、みんなの手をあたためてくれたやろ。そのやさしさがあいちゃんの『ええところ』やと思うわ。」とともちゃん。「わたしの『ええところ』をいっしょうけんめい見つけてくれたともちゃんがいちばんやさしいんや。」とあいちゃん。このことをきっかけに、あいちゃんは、友達の「ええところ」を見つけられる自分、思いやりを行動に移せる自分に変わろうと決心する。

そうなることが、自分も含めたみんなの幸せにつながることに、あいちゃんはきっと気付いたのでしょう。阿賀っ子全員、1人残らずあいちゃんやともちゃんのようになってほしいという願いを込めて、読み聞かせを行いました。

